



7月1日、剣淵町大通りにて、招魂祭音楽行進、その後、町民センター大集会室において、平成28年度招魂祭式典が行われました。

招魂祭音楽行進では、炎天下の中、たくさんの方々に見守られながら小学生・中学生が音楽行進し、先人の方々への感謝の気持ちを表していました。

招魂祭式典では、町長が「戦没者の方々のご尽力で築きあげてきたおかげで今の剣淵町がある。今後も剣淵町を発展させていきたい。」と祭詞述べられ、多くの方が献花を行いました。



7月2日、仲町小公園において第29回ふれあい広場が行われました。

小さなお子さんからお年寄りまで、また、障がいのある方も一堂に会して、福祉について体験し、考え、交流するイベントで、多くの方が会場を訪れていました。



7月6日、役場玄関前において「社会を明るくする運動」及び「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動」の啓発運動に伴う表敬訪問がありました。

内閣総理大臣のメッセージが代読され、一人一人の力で、犯罪や非行のない社会を築くことの大切さが述べられました。



7月2日、桜岡公園多目的広場において消防総合訓練大会が開催されました。

当日は、士別分会に所属する士別市・和寒町・剣淵町各消防団が模擬火災訓練、分列行進を行い、日頃の訓練の成果を十分に発揮した大会となりました。



7月7日、役場応接室において絵本の里けんぶちジュニアチアリーディングクラブが出場した第27回北海道チアリーディング選手権大会中学生の部の優勝報告が行われました。

普段の練習の積み重ねが団結力を生み、優勝という栄冠を勝ち取ることができました。